

有名な小倉百人一首の第一番。天智天皇の作とされるが元々は万葉集の「詠み人知らず」の歌だとかそうではないとか。詠み手が誰であれ、水き露にぬれつ

秋の田の  
假庵の庵の  
苦をあらみ  
わが衣手は

## 社のコラム

和歌の分類を「部立」とい  
う。百人一首を「の部立」で見  
みると、「恋」が四十二首、「季  
節」が二十一首、合わせると実  
に百のうち七五首が「恋」と「季節」を詠んでいるのだ。極

く見れば、ちぢみにものこそ  
悲しけれわが身ひとつ  
秋にはあらねど

この澄みきった秋の月を  
眺めていると、様々に心が乱  
れ、そこはかとない悲しさに包まれる。私一人だけを悲し  
くさせるために、やってきた秋ではないのだけれど。

太陽が大いに猛る夏から、  
静かに季節を進める案内役にはきつと月が相応しい。澄  
んだその光の先に、それぞれの秋が訪れる。

## 孟蘭盆会 ご先祖さまを送る夕べ 恒例の盆踊り賑やかに



去る8月15日、興正寺五重塔前にて毎年恒例の盆踊りが行われました。参加者の皆さまは送り火と共にご先祖さまへ想いを馳せ手を合わせた後、盆踊りの輪に加わって夏の夜を楽しみました。

# 八事山文庫

## 特集

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 秋季彼岸会   | ..... | 3ページ  |
| 地域版「ひと」 | ..... | 6ページ  |
| お稚児さん募集 | ..... | 12ページ |

のだろう。

さらに「季節」を分けてみると「春」六首、「夏」四首、「秋」十六首、「冬」六首となり、古の歌人たちがなんとも

秋を好んでいたことが窺える。自然そのものの変化の妙、こまやかさを見出すなら

らば、たしかに春と秋が優勢だ。比べてみれば花や鳥がさかんに動き出す、生命力に満ちた春に軍配があがりそうなものだが、変化に大きい分だけ、過ぎゆく時はかなきや移ろいを強く感じるのが秋なのだろう。その時代が重んじた趣」というべきか。

## 戌の日 安産合同祈祷会(要予約)

14時より 西山本堂にて 指定日10月25日は15時

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されております。子守・安産守護として「大隨求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈願を勧めてあります。

祈祷料 五千円・万円(安産木札授与)

お詫びください。

## 9/5(日) 大般若経転読祈祷会

10時・10時30分・11時 西山本堂にて

14時より

西山本堂にて

指定期間10月25日は15時

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されております。子守・安産守護として「大隨求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈願を勧めてあります。

大般若経とは、全六百巻あるありがたい经典です。「転読」という特別な読み方で魔を吹きはらう梵風を起こし、施主の秘めたる願いが仏さまに届くよう僧侶が声を張り上げ祈願いたします。

特別祈禱料 三千円  
危険仙石加持・歓喜五枚セット授与



10/5(日)・13(火)

## 西山観音堂 秘仏開扉

開扉法要 9時より 西山観音堂にて

西山觀音堂の御本尊・正觀世音菩薩は秘仏であり、年に一度、この二日間のみ御開帳となります。ぜひ正觀世音菩薩との縁縁をお結びください。

特別祈禱料 千円  
特別祈禱会 10時～14時



17(E)・18(H)

## 千燈供養会

特別祈禱料 三千円  
危険仙石加持・歓喜五枚セット授与



特別祈禱料 千円

特別祈禱会

10時～14時



◎お稚児さんを募集します  
詳細はカレンダー・チラシをご覗ください。



9/20(日)～26(土)

## 平成27年度秋季彼岸会

日本には、古来より農耕儀式や自然崇拝の要素があり、種を撒く春や収穫の秋には五穀豊穣や安全を山や先祖に祈願しました。これらの風習が今日の「先祖供養」や「お墓参り」につながっています。

興正寺では期間中、合同供養会を執り行います。ご家族そろってお参りし、亡き方々に元気な姿を見せください。日程詳細はP.3およびカレンダーをご覗ください。

大切にしておいた物や心を込めて使われた物には古来より心が宿るといわれています。家族の一員として共に暮らし、私たちを見守ってくれた思い出の物たちに感謝の気持ちをお伝えしてご供養しましょう。

供養料 三千円より  
豪華ボーナスもしくは45g袋が自選です



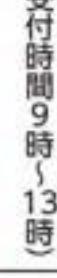
9/23(水)～26(土)

## 人形・仏具供養会

13時より 参道にて(受付時間9時～13時)

大切にしておいた物や心を込めて使われた物には古来より心が宿るといわれています。家族の一員として共に暮らし、私たちを見守ってくれた思い出の物たちに感謝の気持ちをお伝えしてご供養しましょう。

豪華ボーナスもしくは45g袋が自選です





△千手觀音(銀音堂)

本当に本当に暑い夏でした。日本中、記録的な暑さだったそうですね。今月は早いもので秋のお彼岸を迎えますが、「暑さ寒さも彼岸まで」となるでしょうか。

さて先月は悟りの世界から私たちへ呼びかけてくれている佛さま、「如来」についてお話ししました。今月は「菩薩」についてお話ししたいと思います。

### \*\*\* 「菩薩」悟りを求めるもの \*\*\*

菩薩は悟りへと到達する、すなわち「如來」となるために修行している姿の仏さまたちです。上半身は裸に作られ、そこに「天衣」という細長い布を巻きつけています。頭には宝冠をつけ、きらびやかな装飾品を身につけた王侯貴族の姿をしているのです。これはお釈迦さまの出家の前の姿、釈迦族の王子ゴータマ・シッ

ト語(梵語)でボーディー・サットボーディーは「悟り」、サットボアは「衆生」(生きとし生きる者すべて)といいます。本来は「菩提薩埵」といいます。これは略語です。

ト語(梵語)でボーディー・サットボーディーを漢字に音訳したものです。

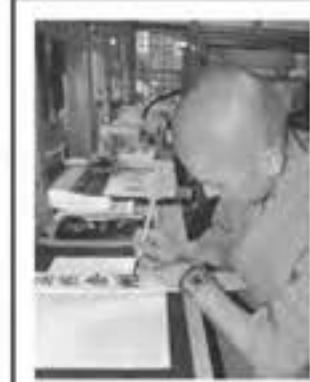
ト語(梵語)でボーディー・サットボーディーを漢字に音訳したものです。



△文殊菩薩(西山本堂)



△地藏菩薩(能満堂)



興正寺では九月の二十六日に秋季彼岸合同供養が厳修されます。お寺に納骨されていない方でも供養させていただきます。

興正寺では九月の二十六日に秋季彼岸合同供養が厳修されます。お寺に納骨されていない方でも供



## 高野 正清

言う意味になります。もともとはお釈迦さまの弟子として修行している人々のことを指しているのですが、○○菩薩というようにそれぞれの仏さまを示す名前そのものになつてきました。

菩薩の主な仕事は、如来の救世活動のお手伝いをすること。山のてっぺん(悟りの世界)から「仏教ついていいですよー悟りは最高ですよ。」と呼びかける如来に応え、私たちはその山を上つて行きます。この道には様々な困難や苦労が待ち構え、一人では立ち止まり、座り込んで進めなくなることもあるでしょう。これを励まし、共に歩んでサポートしてくれるのがこの菩薩さまたちなのです。

## 菩薩さまは悟りへのサポートー!

次回は「明王」についてお話しします。尾張徳川家祈願所の興正寺としては重要なところになつてくること間違いないですね。これは来月号も要ります。彼岸は春と秋の二回、それぞれ期間中の真ん中になります。彼岸は春と秋の二回、勤めております。

次回は「明王」についてお話しします。尾張徳川家祈願所の興正寺としては重要なところになつてくること間違いないですね。これは来月号も要ります。彼岸は春と秋の二回、それぞれ期間中の真ん中になります。彼岸は春と秋の二回、勤めております。

## 合掌

## ツウの細道

もうすぐ彼岸がやつて参ります。彼岸は春と秋の二回、それぞれ期間中の真ん中になります。彼岸は春と秋の二回、勤めております。



## 【本堂】墓地・靈龕堂・法羅陀淨苑・永代納骨

※お墓の有無にかかわらずどなたでもご参加いただけます。

時間	20日(日)	21日(月)	22日(火)	お中日 23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)
8:00	○	○	○	○	○	○	○
11:00		○	○		○	○	○
13:00	○	○	○	○	○	○	○
16:00	○	○	○	○	○	○	○
19:00				○	○	○	

## 【圓照堂】

申込期間中はお道骨・お位牌はお出しできません

時間	20日(日)	21日(月)	22日(火)	お中日 23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)
8:00	○	○	○	○	○	○	○
10:00	○	○	○	○	○	○	○
11:00	○	○	○	○	○	○	○
14:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00	○	○	○	○	○	○	○
16:00	○	○	○	○	○	○	○
19:00				○ 西山本堂	○ 西山本堂	○ 西山本堂	

■は混雑が予想されます □はお受けできません

◆申込方法／来寺または電話にて(予約優先)  
 ※ご参加できない場合、遙拝供養(施主さま不参加でのご供養)も承ります。

興正寺では秋のお彼岸の期間中、ご先祖さまや亡き方々への供養会を行います。家族が悉く暮らしていることを故人に報告し、感謝の気持ちを込めて心静かに手を合わせましょう。

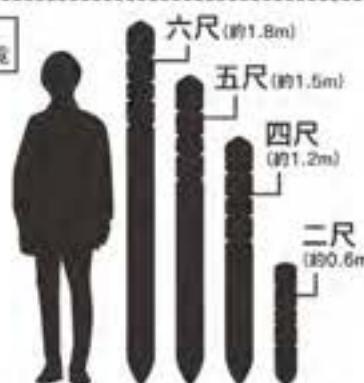
## 秋季お彼岸のご案内



興正寺の塔婆は、一本一本手書きです。

## ◎供養料

塔婆の大きさ	供養料(塔婆料含む)
六 尺	35,000円
五 尺	15,000円
四 尺	10,000円
二 尺	5,000円

卒塔婆  
サイズ一覧

- ◆九月二十三日(水・祝)
  - 十一時より 西山本堂
  - 特別永代祠堂紐解法会
  - 十四時より 西山本堂
  - 人形・仏具供養会
  - 十四時より 西山本堂
- 興正寺合同慰靈法会

(圓照堂)

## 期間中の諸法会ご案内

◆九月二十日(日)

- 十一時より 西山本堂
- 特別永代祠堂紐解法会
- 十四時より 西山本堂
- 興正寺合同慰靈法会

## 事前申込制

受付〆切  
九月十日(木)

◎奉納料金千円



當山ではご先祖さまへのお供えとして「おはぎ」の奉納を承っております。

## 奉納おはぎのご案内



△8月10日(月)~16日(日) 盆合同供養会



△8月12日(水) 初盆合同供養会



△8月16日(日) 盆施餓鬼大法会



△8月15日(土) 精靈流し



△8月14日(金)・15日(土) 盆踊り

盂蘭盆会諸法会が興正寺にて執り行われました。八月十日(月)からはじまった合同供養会期間中はご先祖さまのご供養にと、大変多くの方が参拝に訪れました。

八月十五日(土)にはお盆にお迎えした御魂を再び彼岸にお送りする「精靈流し」が興正寺境内にて行われました。

また同日は五重塔前で盆踊り大会も開催され、多くの参加者で賑わいました。

## 盂蘭盆会

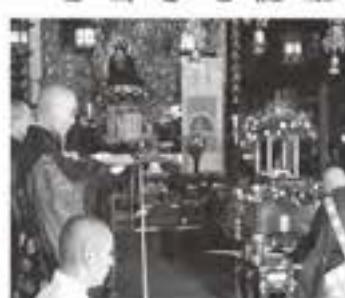
— 仏教古来の由緒正しき供養をご先祖さまへ —

# 八事山歳時記

## 旧青葉まつり

七月三十日(木)

真言宗の開祖である弘法大師空海の生誕を祝う法会「旧青葉まつり(誕生会)」が、旧暦六月十五日に当たる七月三十日(木)に興正寺本堂にて識修されました。盛夏の暑さにも関わらず、当人は高祖弘法大師の誕生日を祝おうと多くの参拝者が訪れました。





興正寺最古の法会である布薩会が、去る八月十六日(日)九時より本堂にて厳修されました。参拝者は戒師より菩薩十善戒を授かり、仏教の戒律を守っているか、自己の行いを反省しました。

## 布薩会

八月十六日(日)



その日にお参りをすれば功德が九万九千日分にも広がるとされる「九万九千日法会」が、去る八月十日(月)に興正寺西山観音堂で厳修されました。真夏の日差しの中、訪れた参拝者は観世音菩薩との勝縁を結ばれました。

## 観音堂九万九千日

八月十日(月)

## 浴衣で夕涼み

竹翠亭



八月七日(金)普門園大書院にて竹翠亭企画「浴衣で夕涼み」が行われました。「蓮託生」をテーマに軽やかなトークでの蓮の花あしらい(生け花)、見るからに涼しげなクリスタル茶器での冷煎茶点前、「粹と涼」のかき氷に線香花火など。暑さをしおし忘れ、涼やかな夏の宵を楽しむひとときとなりました。

## 一日修養会 そば打ち体験

夏の名物!

八月九日(日)に行われました一日修養会にて、市内南区星崎に本店を構える「紗羅餐」監修のもと、そば打ち体験が行われ、三十四名が参加しました。参加者はエプロン・三角巾姿で約一時間三十分のそば打ちに臨み、打つたそばはお土産としてお持ち帰りました。



七月二十四日(金)ビオトープにて、地蔵菩薩大祭縁日に参加した子どもたちにお手伝いいただき、メダカの放流を行いました。手のひらに収まるメダカを放流することで、身の回りに小さな命が息づいていたことを知っていたらしく良い機会になりました。ビオトープには金魚やザリガニもいますので、ぜひ観察してお越しください。



## メダカの放流



△昨年冬の阿波根現チームの3年生だ。



△甲子園1回戦の勝利。試合後、校歌が響く。



△6月の必勝祈願時、観音堂前にて。

### ●中京大学附属中京高等学校硬式野球部

硬式野球部は学校創立と同時に創部。部員数79人。戦前から活躍している全国屈指の名門であり、甲子園全国大会の通算勝利数133勝(春55勝・夏78勝)、優勝回数11回(春4回・夏7回)はいずれも全国最多。主なOBに稻葉篤紀(元日本ハム)、鶴見宏(楽天)、堂林翔太(広島)ら。

一瞬の静寂の後、青空にふわりと舞う、白球。その行方を知るのは野球の神様だけだ。

地元・中京大学附属中京高等学校主将としてセンバツ準優勝を経験している青年監督はあふれる青年監督はあふれる手と一体となって喜びを感じさせた。愛知県大会では、三回戦から登場。投打の二回戦から登場。投打の三分かれ合った。

均衡がとれた総合力を八月六日より開幕し、武器に準決勝では東邦、決勝では愛工大名電と

中京高等学校が、甲子園全国大会の通算勝利数133勝(春55勝・夏78勝)、優勝回数11回(春4回・夏7回)はいずれも全国最多。主なOBに稻葉篤紀(元日本ハム)、鶴見宏(楽天)、堂林翔太(広島)ら。

就任五年目の高橋源一郎監督(35)によると、染みの校歌を一度響かせ



## 聖地に刻んだ「真剣味」

### 中京大学附属中京高等学校硬式野球部

人と街とお寺をつなぐ場所  
八事山文庫

長月 ながつき  
旧暦九月 のこと  
夜がだんだん長くなる  
【夜長月】秋雨が降る「長雨月」

白露 はくろ  
九月八日  
夜中に大気が冷え、草花や木々に朝露が宿りはじめる。露は光り、キラキラとした白、秋のように見える。

秋分 しほうぶん  
九月二十二日  
九月二十二日、太陽は真東から登り真西に沈む。昼夜の長さは全く同じになる。

いつも境内でトレーニングし、気持ちは良い挨拶をしてくれる野球部の皆さん。県予選前に興正寺本堂で必勝祈願、甲子園の後には3年生がお礼参りに来てくれました。中京大中京野球部のおかげで山内一同、素敵なかつた。本当にありがとうございました! そしてお疲れさまでした。

「身口意」。

ことのは  
あそび

「身体・言葉・心」、この三つを同時に高めていくことが大切だというお師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介していきます。

うさぎ うさぎ

なに見てはねる

十五夜お月さま

見てはねる

唱歌「うさぎ」

「お月さまには、うさぎさんが住んでいて十五夜になると餅つきをするんだよ。」と、言われるままに月を眺めていると不思議とうさぎが目に映った子供の頃。月とうさぎの関係には色々な寓話があります。ほってりと浮かぶ満月を見ながら、お話しするのも秋の夜長の一興です。



ハナイカダの花

毎年、お盆の喧噪が終わると、八事のお山の音楽は一変します。ワーンと響く蝉時雨から、徐々に淡い色と秋風に彩られていく歌に代わり、やがて八事のお山は濃い緑になります。来る鮮やかな秋に向けて衣替えの時期なのです。

毎年、お盆の喧噪が終わると、八事のお山の音楽は一変します。ワーンと響く蝉時雨から、徐々に淡い色と秋風に彩られていく歌に代わり、やがて八事のお山は濃い緑になります。来る鮮やかな秋に向けて衣替えの時期なのです。



芙蓉の花

昨日 今日 あした…

ハナイカダの花

毎月 21日 9月の  
興正寺マルシェ

遊翠の心  
●大書院 ●十時～十四時  
各回三十分钟左右  
マルシェだけの特別企画！洋服の  
上から帯結びをしてみましょう。

「きもの装い」  
無料体験教室

マルシェへの出店は  
サロン・ド・マルシェHP  
<http://www.marche-nagoya.com/>より  
お問い合わせください

子ども寺子屋くらぶへの説明  
(会費無料)

●マルシェ×蕎麦工房 紗羅餐×興正寺

そばがき饅頭「甘味長命菓 ヤゴトラカン」定期販売決定!  
興正寺「ほっくさん」の御利益にあやかる「ヤゴトラカン」が毎日・土日でお買い求めいただけるようになりました。この機会にぜひご賞味ください!

販売日時 / 每月5日・13日・21日、土曜日、日曜日  
販売価格 / 3個入り594円(税込)・6個入り1,296円(税込)

興正寺へのお問い合わせは  
・お電話 052-832-2801  
(年中無休9:00～18:00)  
・E-mail [yagotosan@koushoji.or.jp](mailto:yagotosan@koushoji.or.jp)  
・興正寺HP、公式Facebookは  
随時更新中です

## ●寺ヨガはじまります

10月より! 毎月5日(対象:高齢者)  
○参加費/2,500円(ヨガマットレンタル込)  
11月より! 每月21日(対象:9~50歳位)  
○参加費/3,500円(ヨガマットレンタル込)

場所 / 興正寺 普照殿大書院  
時間 / 10:00～11:30(受付/9:30～)  
<ご予約・お問い合わせ>  
TEL 052-861-9704(興正寺・満園)  
E-mail [info@biotic-by.jp](mailto:info@biotic-by.jp)(BIOTIC)



お知らせ  
掲示板

9/6回  
アブダクターダル

模擬挙式  
1511時「人前式」  
15時「仏前式」

興正寺普門園を貸し切る、特別なプライバシーを体験しませんか。模擬挙式をはじめ、お料理の試食会など、多くのカップルから好評いただいています。

【予約・お問い合わせ】  
CHOUCHOURIDAL  
052-835-0031



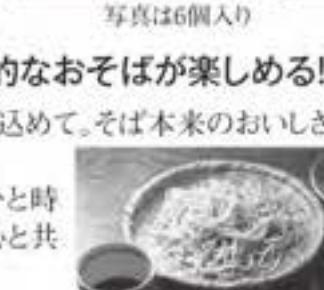
写真は6個入り

きらん

## ●マルシェ×蕎麦工房 紗羅餐×興正寺

そばがき饅頭「甘味長命菓 ヤゴトラカン」定期販売決定!  
興正寺「ほっくさん」の御利益にあやかる「ヤゴトラカン」が毎日・土日でお買い求めいただけるようになりました。この機会にぜひご賞味ください!

販売日時 / 每月5日・13日・21日、土曜日、日曜日  
販売価格 / 3個入り594円(税込)・6個入り1,296円(税込)



写真はイメージです

喫茶「八琴庵」で本格的なおそばが楽しめる!  
ひとつひとつのそばに心を込めて、そば本来のおいしさを充分にお楽しみください。  
ここ興正寺で心やすらぐひと時を「蕎麦工房 紗羅餐」の心と共に、ぜひご賞味ください。

かけそば・ざるそば 各700円

## 仏事の

ひふみ



仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか？  
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのかな。いざその時になってみないとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

### その9 お人形どうしよう…?



人形仏具供養会？

お母さんが遊ばないお人形は捨てなさいって…。  
でもごみじゃないし…。どうしよう？

思い出がたくさんあるから、なかなか処分できないですよね。お彼岸にある人形仏具供養会に持ってきてはどうでしょう。

興正寺では春(3月)と秋(9月)のお彼岸に行います。人形や仏具は長年使っていると持ち主の方の思いが宿って来るものもあります。ご供養し、今までの感謝の心を込めて手を合わせてくださいね。

はい！



興正寺HPではもっと供養のことがわかっちゃいます。  
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック！





\*普門園拝観  
五百円(星茶付)

## 寺宝公開 11月にいも

寺  
通  
宝  
心



秋といえば「お月見」。月見団子やこの季節に収穫される里芋を器に盛り、縁側から丸の月さまを見上げる。実際に体験したことがない人も不思議と思い描くことができる日本の風物詩です。

お月見は、旧暦の八月十五日から十六日にかけての夜に行われる行事で、この日の月は「中秋の名月」、「十五夜」、「芋名月」と呼ばれます。新暦の現在では毎年日にちが変わり、今年は九月二十七日の夜です。

月を観賞する「観月」の風習は、中国・唐の時代(七)十世紀に始まつたとされています。その後日本に伝わりましたが、当初は庶民が楽しむものではありませんでした。平安時代(八)十二世紀)に入つても貴族が舟遊びや詩歌を詠むなどしながら月を愛する、雅趣あふれる遊宴のつでした。その後次第に簡素になり、お供えをしたり月を拌む風習が見られるようになりました。

月を見ながら、虫の音に耳を澄まし月を眺めながら、虫の音に耳を澄ます。

月見が広く庶民にまで広まつたのは江戸時代になってからのことで、十五夜の日には芋煮を食べて夜通しにぎやかに過ごすようになりました。

この絵を描いたのは、江戸後期・四

条派の田中日華で、人物・花鳥画を得意としました。里芋から勢よく伸びる茎と大きく広がる葉にまず目をひかれますが、一番の特徴は何と言つても

夜空に浮かぶ月でしょう。その輝きで自身の輪郭すら消してしまつたかのように描かれた満月は、とても印象的で

竹翠亭季節のしつらい

## 重陽の節句 菊尽くしで願う不老長寿



期間: 9月5日(土)~9日(水)

9月9日は重陽の節句。五節句のひとつで菊の節句とも言われています。菊は秋を象徴する花でもあり、長寿を意味する花でもあります。竹翠亭ではこの5日間、おめでたい菊づくしの室礼で皆さまをお迎えします。

9月9日(水)12時より朗読会 予約不要・拝観料500円(星茶付)

## 結講座 「日々折々の書」

一実用の書からかな書まで  
書本来の筆法(浮かし書き: 料紙を手に持って書く方法)を体験しませんか。

開催日: 9月7日(月)、9月28日(月)、10月26日(月)  
10:00~12:00 ※3回連続講座となります  
講師: 中村 均先生(書法研究 木の花会代表)  
支具料: 全3回4,500円(拝観料含む、星茶付)  
※要予約/定員20名



竹翠だより  
お茶が教えてくれた  
しあわせ

お正月にはじまり、節分豆まき、お

雛さまを飾つて、お花見、端午の節句、七夕には短冊に願いこと、お盆を迎えて、秋にはお月見、七五三、そして年の暮れ。基本的な行事ですが、今では忙しい日々の中で普通に家庭でこなすのも大変なようです。でも、昭和三十年から四十年生まれの私たちの世代にとっては普段の生活に当たり前にあつた、これら日本の行事や文化が、大人になって、日本人としての心の感覚的な大事な部分をしっかりと支えていてくれることを確信するのは私だけではないでしょ。お寺には他では得難い恵まれた場があります。お寺がこうした文化の継承という役割も担つていけるとよいと思います。

私たちがこの会の中で一番大切にしているのは、日本文化の美しさに目を向けられるよう導くことです。できるだけ美しい色や形で子どもの目に飛び込んでくるよしつらいだけでなく材料も工夫して選びます。そして、茶の湯のもてなしの心を根底において、お抹茶と和菓子とは限らないのですが、毎回お茶とお菓子を楽しむことにしています。



現在この趣旨に賛同していただき会員は二百人ほど、会費は無料でどなたでも入会できます。親子で体験される方も多いです。子どもたちがお寺でのこのような体験が、日本人としての記憶に刻まれることとつなげたいと思っております。

(木村)

## 季節の行事

子ども寺子屋くらぶは、子どもたちと昔ながらの年中行事や四季折々の遊びを楽しむ会です。興正寺には「和」の文化を存分に学び楽しめる歴史ある建物と豊かな自然があります。ご僧侶の協力も得て、竹翠亭ならではの和の風情や情緒が感じられるよう内容を工夫しています。



九月となり、残暑の  
厳しい日が続きます  
が、皆さまいかがお過  
ごしでしょうか。

大変心苦しいご案  
内ではございますが、  
諸般の事情により九  
月三十日をもちまし  
て八事山興正寺港別  
院やすらぎ庵は閉店  
させていたたゞ運びと  
なりました。

今までご縁を結ん  
で頂いた皆さまのご愛  
顧に心から感謝を申  
し上げますと共に、突  
然の閉店でご迷惑を  
お掛け致しますこと、  
深くお詫び申し上げ  
る次第でございます。  
なお、やすらぎ庵の  
スタッフ一同、今後は八  
事山興正寺にて皆さ  
まのお越しをお待ち  
致しております。

九月となり、残暑の  
厳しい日が続きます  
が、皆さまいかがお過  
ごしでしょうか。

やすらぎ  
コラム

## 「ドリーム・タイム」

誰でも、いちど小さいのだった  
私も、いちど小さいのだった  
電車の窓からきよろきよろ見  
たのだ  
けしきは新しかったのいちど  
（吉原幸子）

どうやら、時間の流れとは感  
じます。退屈な時間は長く  
を感じます。  
はじめて通る道は不安で、距  
離も長く感じ、その道を知つて  
しまうと、案外近く感じたり  
もします。

年を重ねると一年があつとい  
う間に過ぎ、反対に小さかつた  
頃は、なかなか大人になれず、  
時間が経つのが遅い、と感じて  
いた

誰にでも思い当たる感覚で  
しょう。時計の針は平等に時  
を刻むはずなのに、この差は一  
体なんなのでしょう？

オーストラリアの原住民・ア  
ボリジニの人たちは、神話的な  
時間「ドリーム・タイム」と呼ば  
れるものを共有しているそう  
です。

太古の先人たちの経験が夢  
として語り継がれており、ある  
夢を見た人は先人と同様のこ  
とを経験するのだそうです。

やすらぎ庵は、人でも多くの  
ことは、永遠の繰り返しなので  
しょうか？ 時間  
に過ぎないのでしょうか？ 時間  
楽しい時は、あつという間に

やすらぎ庵は、人でも多くの  
ことは、永遠の繰り返しなので  
しょうか？ 時間  
楽しい時は、あつという間に

港

# やすらぎ庵

## 《講座ご案内》～どなたでもご参加いただけます～

### ◆やすらぎ写経

毎月20日は写経の日。写経の意味・書き方など僧侶がお教えいたします。般若心経またはイロハ歌が書かれた写経用紙に筆ペンでなぞっていただきます。筆ペンはこちらでご用意いたします。

#### ●9月20日(日)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

### ◆リラックス座禅

リラックス座禅とは呼吸と姿勢を整え、瞑想を行い心身をリラックスさせる僧侶オリジナルの座禅です。忙しい皆さまに心を落ち着かせる術を僧侶がお教えいたします。(イス席でも行えます)

#### ●9月30日(水)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

### ◆いろは写経

やすらぎ庵オリジナルの写経。いろは歌の写経です。漢字とひらがなの2種類あります。1Fやすらぎ庵にて、毎日いつでも行えます。

### ◆絵解説法『地獄と極楽』

お坊さんが地獄極楽の掛け軸の絵を関西弁で落語風に解説いたします。

#### ●9月19日(土)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

### ◆絵本読み聞かせ

お坊さんが絵本を読んで聞かせてくれます。どんなお話を聞けるかな。

#### ●9月24日(木)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

### ◆やすらぎ法話

毎回内容は変わります。今回はどんなお話を聞けるでしょうか。

#### ●9月10日(木)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

#### ●9月15日(火)

10時より 1Fやすらぎ庵  
14時より 3Fレクチャースペース

【1Fやすらぎ庵】での各講座は予約優先となります。参加無料です。申し込みは、お電話またはメールにて。※混雑時にはお待ちいただくことがあります。  
【3Fレクチャースペース】で行う催事は、予約不要・参加無料です。14時から、法話・絵本読み聞かせなどを行います。詳細はお問い合わせください。

やすらぎ庵facebookでは各講座の写真や新着情報を掲載しています。ぜひご覧になってください。

近隣地域の会館や施設など、ご要望に応じてお坊さんの出張法話も行っております。詳しくはご相談ください。

八事山興正寺 港別院  
**やすらぎ庵**

〒455-0858 愛知県名古屋市港区西茶屋2丁目11  
イオンモール名古屋茶屋店 1F  
営業時間 9時~18時

お問い合わせ

TEL052-364-6271  
FAX052-364-6281  
Eメール yasuragian@koushoji.or.jp

ご奉納いただいた蠟燭は本堂にいらっしやる御仏へお供えいたします。また施主さまのお名前は本堂に翌月末まであげさせていただきます。



燈明料 金壱千円也

蠟燭は無明の闇を照らし、悟りに至る仏さまの智慧の光りを称えるお供えです。本堂にいらっしやる仏さまへ、どうぞ蠟燭をご奉納ください。

## 奉納蠟燭のご案内

自 平成二十七年七月十一日  
至 平成二十七年八月十日  
(願不同敬称略)

八事山興正寺

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌

〔金、壱萬円〕中山修一  
〔金、壱千円〕中島幸弘

平成大改修

志納ご芳名

## お坊さんと行く 興正寺団体参拝

知多四国霊場巡拝もあと2回。ふるってご参加ください。

旅行高野正清



### 平成27年度団体参拝予定

#### ◆知多四国霊場巡拝<全5回> 日帰り

- 第4回 9月9日(水)【旅行代金】8,500円(昼食代含む)  
22ヶ寺(50~53番、55~71番、番外1ヶ寺)  
申込締切9月2日(水)
- 第5回 10月9日(金) 20ヶ寺(5番、72~88番、番外1ヶ寺と興正寺)  
お問い合わせ 光明殿受付 0120-8510-78  
【取扱旅行会社】クラブツーリズム株式会社 名古屋テーマ旅行センター  
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-3-21 セントライズ栄 TEL.052-300-0011  
観光庁長官登録旅行業第1693号【総合旅行業務取扱管理者 勅使河原 大二】  
旅行社公正取引協議会会員

## 「交通安全」車・二輪祈祷



無事故で車や二輪車の運転ができるよう、祈祷いたします。  
車・二輪車をお持ち込みいただいての祈祷は本堂前にて厳修されます。

ドライバーの方だけではなく、自転車に乗るお子さまからご年配の方まで、日々安全に事故にあわないよう健やかに過ごされたい方も、どうぞお受けください。

祈禱受付時間：9時～15時(要予約)／祈禱料：5,000円～

いちにちしうようえ

## 一日修養会 9月12日(土) 10時～14時頃

～佛教のみなもと釈迦牟尼佛～  
『お釈迦さまを支えた人々 ～在家の弟子～』

・諸堂縁日法話①『観音堂 正觀世音菩薩』・写経

◇『お釈迦さまを支えた人々 ～在家の弟子～』 [担当: 樹田英伸僧侶]

お釈迦さまのもとに出来上がった佛教教団のメンバーは、出家した僧侶だけではありません。王族・貴族から武士・商人、あでやかな遊女から恐ろしい殺人鬼まで…！有名な祇園精舎も、「祇園」という人の持ち物だった園に建てたお寺(精舎)」という意味。では、その「祇園」ってどんな人？また、お釈迦さまの従兄弟でありながら大悪人と呼ばれたダイバダッタと、彼にそそのかされて父王を殺したアジャセ王子などなど、お釈迦さまのまわりの気に入る人物たちをまとめてご紹介いたします。お楽しみに！

#### ◇諸堂縁日法話① 観音堂 正觀世音菩薩 [担当: 西山海良僧侶]

當山には、毎月5日・13日・21日の縁日以外にも各諸堂にてお勤めする諸堂縁日があります。今回、毎月18日に行っている「観音堂 正觀世音菩薩」。

開山天瑞御照和尚が建立した観音堂と尾張徳川家2代目藩主光友公より寄進された正觀世音菩薩など、歴史ある諸堂と本尊についてわかりやすく紹介します。

※現地での解説もあります。(荒天の場合は現地には行きません)

※坂道を上ります。(片道約5分)

○支 具 料: 2,000円(昼食付)

社の響会員1,000円

※未代供養、墓地をお持ちの方

○定 員: 60名 要予約 ○申込締切: 9月9日(水)

今後の予定 ※日程は変更となる場合がございます。

10月3日(土) 法話・諸堂縁日法話②『東山本堂 阿弥陀如来』・写経

11月7日(土) 法話・諸堂縁日法話③『大日堂 大日如来』・写経

12月6日(日) 法話・諸堂縁日法話④『弘法堂 弘法大師』・写経

お問合せ・お申し込み: 光明殿受付 0120-8510-78

## 9月の興正寺講座

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

### 佛讃歌

#### 御詠歌上級

講師 鈴村隆弘

9月11日・18日 13時30分より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

光明殿

#### 御詠歌初級

講師 鈴村智弘

9月6日・12日・21日 14時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。21日は本堂出仕。

光明殿

### 体験する

#### 阿息観(密教禪)

講師 杉浦宣秀

9月10日・30日 14時より

普照殿

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ！

#### 阿字観(密教禪)

講師 杉浦宣弘

9月26日 13時より

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

#### 写経・写仏

講師 樹田英伸

9月21日 11時30分より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

### セミナー

#### お寺の終活セミナー

セミナー 林直子氏

法話 樹田英伸

9月6日・11日 13時より

光明殿

全4回開催。第1回は「身辺整理のすすめ」

参加無料・要予約

### 学ぶ

#### 仏教入門講座

講師 森田泰澄

9月は休講いたします。

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

#### 仏典読み解き講座

講師 樹田英伸

9月18日 10時より

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著「往生要集」を読み解いていきます。

### 遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。

#### 写経

9月8日 講師 西山海良

9月16日 講師 小松永明

#### 阿息観

9月15日 講師 西山海良

#### 茶の湯

9月14日 講師 菱田操

いずれも要予約

午前の部10時

午後の部14時

支具料1,000円

(きもの装い2,000円)

#### きもの装い

9月9日 講師 小泉美代子

#### 茶の古典を読む会(全7回)

9月3日 講師 樹田英伸

支具料1,000円

#### 心のままに 水墨画

9月25日 講師 山田静舟氏 毎月第4金曜日 14時より

支具料2,000円

※初回のみ道具の購入があります。詳細はお問い合わせください。

### 講座案内⑥

## 「遊翠の心 きもの装い」

講師 小泉美代子

いつの間にか“着こなし上手”

「遊翠の心」は興正寺の茶室・竹翠亭で行われる予約制の講座です。

伝統のきものを正しく装う心を大切に、普段着から礼装まで楽な着方のコツを交えながらきものに親しむお稽古をはじめませんか。

終了後、お抹茶を一服お愉しみいただけます。

#### 講座データ

★毎月第二水曜日(変更することがありますのでカレンダーをご確認ください)

午前の部10~12時、午後の部14~16時

★対象…どなたでもご参加できます。初心者歓迎です。

★支具料…2,000円(呈茶付)



八事山文庫は次号より

# 毎月21日発行になります。

10月号は9月19日(土)配布開始です!

興正寺行事カレンダー

9月

9月の普門園休園日

9月2日(水)・12日(土)・19日(土)・22日(火・祝)・26日(土)

月	火	水	木	金	土	日
31 赤口	1 先勝	2 友引	3 先負 ▽遊翠の心 茶の古典を読む会 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 柳田 英伸	4 仏滅	5 大安 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ○大般若經転読祈禱会 10:00 10:30 11:00 本堂	6 赤口 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘 ☆終活セミナー 13:00 要予約 ※9/11と同内容です ☆ブライダルフェア 11:00 人前模擬挙式 15:00 仏前模擬挙式 大書院 要予約
7 先勝 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽結講座 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料4,500円 (全3回)	8 友引 白露 ☆大日如来縁日 12:30 大日堂 理趣分經祈禱 大日堂花壇種まき ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 西山 海良	9 先負 ☆団体参拝 第4回<全5回> 知多四国雪場巡拝 要予約 ▽遊翠の心 きもの着い 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	10 仏滅 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	11 大安 ☆終活セミナー 13:00 要予約 ※9/6と同内容です ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	12 赤口 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘 ☆一日修養会 10:00 要予約 ☆興正寺 月釜 裏千家 神谷宗謙 一席二服 1,500円	13 友引 ○虚空蔵菩薩 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り
14 先負 ▽遊翠の心 茶の湯 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円	15 仏滅 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 西山 海良	16 大安 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 小松 永明	17 赤口	18 先勝 ○觀世音菩薩縁日 13:00 觀音堂 護摩祈禱／法話 ▽仏典読み解き講座 10:00 普照殿 柳田英伸 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	19 友引 戌の日 八事山文庫 2710号発刊 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂	20 先負 彼岸入 ○特別永代祠堂法会 11:00 本堂 ○秋季彼岸合同 慰靈法会 14:00 本堂
21 仏滅 敬老の日 ○弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経・法話 ○月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕	22 大安 国民の休日	23 赤口 秋分の日 ○特別永代祠堂絶解法会 11:00 本堂 ○人形仏具供養会 13:00 ピオトープ ○秋季彼岸合同慰靈 法会(圓照堂) 14:00 本堂	24 先勝 ○地藏菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おくり／ 法話／紙芝居	25 友引 ▽遊翠の心 水墨画 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	26 先負 彼岸明 ▽阿字觀 13:00 奥之院 杉浦 宣弘	27 仏滅 処暑 ☆観月会
本堂 8:00 11:00 13:00 16:00	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00	本堂 8:00 13:00 16:00 19:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00 19:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00 19:00(西山本堂)	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00 19:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00 19:00(西山本堂)	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00 19:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00 19:00(西山本堂)	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00 19:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00 19:00(西山本堂)
興正寺マルシェ						
28 大安 ○不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱／法話	29 赤口	30 先勝 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	1 友引	2 先負	3 仏滅	4 大安

平成27年度千燈供養会 お稚児さん募集

稚児行列に複数回参加できるご縁をいただけることは珍しく、「稚児に3回参加すればその子どもは幸せになれる」といわれています。  
この勝縁に、お子さまの健やかなる成長をお祈りください。

日 時 平成27年10月17日(土)・18日(日)

対象 年齢 0歳～中学生の男女

祈 緒 料 6,000円～(衣装・化粧・特別護摩木・授与品含む)  
※複数プランがございます。チラシ・HPをご覧ください。

お申し込み 電話・来寺にて承ります

